

日本社会心理学会 春の方法論セミナー

あなたの実験結果，再現できますか？：
false-positive psychologyの最前線

企画：新規事業委員会

Twitterハッシュタグ：#jssp_ss2014

質問用ハッシュタグ：#jssp_ss2014_q

資料ダウンロード：<http://bit.ly/1iTYneZ>

（各講演終了直後にアップ）

実験結果の再現性

- 経験科学における大前提
 - 同じ条件・同じ手続きで実験を行えば, 同じ結果が得られる
- 心理学における再現性の保証
 - 統計的検定の利用

p 値

「 p 値」に対する様々な誤解への批判

伝えるための
心理統計



大久保圭亜
岡田謙介

1992年
12月10日
発行
1993年
12月10日
発行
1994年
12月10日
発行
1995年
12月10日
発行

岡田先生によるあとがき 1992年

「 p 値が0.05より小さくなってくれば、論文が書ける・・・(略) これってなにかがおかしい」

講演者紹介

- 竹澤正哲先生 北海道大学
– 専門: 社会心理学
- 大久保街亜先生 専修大学
– 専門: 認知心理学
- 岡田謙介先生 専修大学
– 専門: 心理統計学



質疑応答について

- 質問は，事前に紙面 or Twitterにて募集します
 - 紙面の場合
 - お手元の質問用紙に質問を記入し，質問BOXに入れてください
 - Webの場合
 - Twitterにて承ります。ハッシュタグ (#jssp_ss2014_q)をつけてツイートしてください
- 後半は，口頭での質問も受け付けます

お知らせ

- 本セミナーはUstream配信されています
 - 質疑応答時も配信予定です
- 録画公開も予定しています
 - 後日, URLを公開します
- 資料は講演直後にPDFをアップします
 - URL: <http://bit.ly/1iTYneZ>